

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東
 コード番号 2985 URL <https://www.1st-stage.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本田 誠二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 谷口 恵亮 TEL 06 (6347) 1106
 四半期発行情報提出予定日: 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,138	△29.0	244	75.7	153	—	176	273.1
2022年3月期第3四半期	8,648	△15.1	138	△85.8	△11	—	47	△91.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	137.46	130.60
2022年3月期第3四半期	36.84	35.00

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,352	2,905	31.1
2022年3月期	8,836	2,886	32.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,905百万円 2022年3月期 2,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,367	△34.2	248	△37.2	193	△5.5	270	4.2	210.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	2,484,000株	2022年3月期	2,484,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,200,000株	2022年3月期	1,200,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	1,284,000株	2022年3月期3Q	1,284,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や政府による旅行支援策もあり非製造業における景況感は改善が見られるものの、原材料価格の高騰や円安の進行による物価上昇、それに伴うコスト増加、需要の減少から先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する投資用不動産販売市場においては、住宅ローン金利が低水準で推移しているため、投資用不動産への購入意欲は堅調に推移しておりますが、日本銀行による金融緩和修正や建築コストの高騰により予断を許さない状況であります。

このような背景のなか、当社は顧客層の新規開拓や物件仕入れエリアの拡張に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は、6,138百万円(前年同四半期比29.0%減)、営業利益は244百万円(前年同四半期比75.7%増)、経常利益は153百万円(前年同四半期は経常損失11百万円)、四半期純利益は176百万円(前年同四半期比273.1%増)となりました。

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、セグメントごとの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は、9,085百万円となり、前事業年度末に比べ636百万円増加いたしました。これは主として、仕掛販売用不動産が872百万円増加、前渡金が183百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における固定資産合計は、266百万円となり、前事業年度末に比べ120百万円減少いたしました。これは主として、繰延税金資産が23百万円増加、有形固定資産が141百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は、1,448百万円となり、前事業年度末に比べ1,770百万円減少いたしました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金が1,387百万円、未払消費税等が337百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における固定負債合計は、4,999百万円となり、前事業年度末に比べ2,267百万円増加いたしました。これは主として、長期借入金が2,418百万円増加、リース債務が162百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、2,905百万円となり、前事業年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金が18百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表いたしました業績予想に変更はありません

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,382,808	3,325,643
売掛金	5,707	89
販売用不動産	4,244,444	4,085,908
仕掛販売用不動産	115,866	988,152
前渡金	427,600	244,210
前払費用	62,564	30,837
その他	210,634	410,947
貸倒引当金	△146	△187
流動資産合計	8,449,479	9,085,600
固定資産		
有形固定資産	170,772	29,188
無形固定資産	5,275	9,050
投資その他の資産		
投資有価証券	322	553
敷金	49,543	49,543
長期前払費用	15,034	19,694
保険積立金	120,994	104,412
出資金	10,210	12,660
繰延税金資産	10,535	34,501
その他	7,564	10,064
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	211,305	228,530
固定資産合計	387,353	266,769
資産合計	8,836,832	9,352,369
負債の部		
流動負債		
短期借入金	128,000	147,334
1年内返済予定の長期借入金	2,258,630	871,304
リース債務	17,721	1,468
未払法人税等	108,160	23,264
未払消費税等	337,197	—
賞与引当金	—	67,590
家賃保証引当金	8,881	15,431
その他	359,735	321,631
流動負債合計	3,218,325	1,448,022
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	2,341,865	4,760,431
リース債務	163,186	1,114
役員退職慰労引当金	106,758	117,462
固定負債合計	2,731,810	4,999,008
負債合計	5,950,135	6,447,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	938,375	938,375
利益剰余金	2,685,201	2,703,763
自己株式	△816,934	△816,934
株主資本合計	2,886,642	2,905,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54	135
評価・換算差額等合計	54	135
純資産合計	2,886,696	2,905,338
負債純資産合計	8,836,832	9,352,369

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	8,648,100	6,138,786
売上原価	7,116,273	4,790,880
売上総利益	1,531,827	1,347,906
販売費及び一般管理費	1,392,828	1,103,629
営業利益	138,998	244,277
営業外収益		
受取利息及び配当金	134	159
為替差益	1,019	3,663
補助金収入	—	2,407
違約金収入	12,200	—
その他	405	1,489
営業外収益合計	13,759	7,718
営業外費用		
支払利息	88,105	54,451
融資手数料	5,855	39,582
貸倒損失	66,000	—
その他	4,546	4,820
営業外費用合計	164,506	98,854
経常利益又は経常損失(△)	△11,748	153,141
特別利益		
保険解約返戻金	156,572	57,256
固定資産売却益	85,393	101,797
特別利益合計	241,965	159,054
特別損失		
固定資産売却損	10,653	—
役員退職慰労金	54,120	—
リース解約損	—	11,261
特別損失合計	64,773	11,261
税引前四半期純利益	165,443	300,935
法人税、住民税及び事業税	180,327	148,449
法人税等調整額	△62,189	△24,007
法人税等合計	118,137	124,442
四半期純利益	47,305	176,493

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2021年3月31日	2021年6月26日

II 当第3四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2022年6月30日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2022年3月31日	2022年6月30日

(セグメント情報)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性に乏しいため、記載を省略しております。